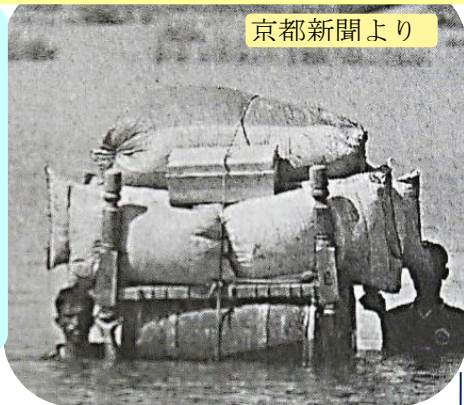


鴨長明 方丈記から

●今につながる所(3)

京都新聞より



気候変動 パキスタン

8月29日京都新聞朝刊にパキスタンで豪雨、千人超死亡の見出しが。

パキスタンは1947年に英国領インドから分割して独立した4国のうちのひとつ(他はインド、バングラデシュ、スリランカ)です。国土は日本の約2倍で、人口は世界5番目の2億4000万人以上でイスラム教徒が多い。

2010年にも洪水があり、1700人以上なくなり、数百万人が家を失ったそうで



す。今年は6月からの雨量は例年の6倍という上に、北部にかかるヒマラヤ山脈の氷河湖が解けて洪水に。国土の3分の一が水没したそうです。政情も落ち着かない所にこの事態で3300万人が被災しているとのこと。

冒頭の写真は首近くまで水につかりながら、簡易ベッドの上に家財を載せて運ぶ人たちは。行く宛があるのでしょ。再建には10年かかると。

今世界中で

2019年7月から2020年2月にかけてのオーストラリアの森林火災はそこに生息する動物までに甚大な被害が。又最近よく目にするのはカリフォルニ

アの山火事です。毎年のように起っていると聞きます。そして、最近では洪水、干ばつ、暴風雨、海面上昇、氷河の融解が世界各地で。それに伴って生態系の変化や伝染病の多発も。どうしてこういうことになるのでしょうか。

人間の細工と

物理学者の寺田寅彦(1878~1935)は45歳の時関東大震災を経験し、著書「天災と国防」で『文明が進むに従って人間は次第に自然を征服しようとする野心を生じた。そうして、重力に逆らい、風圧水力に抗するいろいろな造営物を作った。~自然があばれだして高樓を倒壊せしめ堤防を崩壊させて人命をあやうくし財産を滅ぼす。その災禍起こさせたもとの起こりは天然に反抗する人間の細工であるといっても不当ではないはずである、~』と書いています。当ても天変地異が頻繁に起きたそうです。

今は事態がもっと深刻に

石炭、石油、ガスの燃焼によって二酸化炭素等が排出され地球温暖化に大きな影響を与えていると言われてます。二酸化炭素の排出量は世界上位6国で全体の60%を日本は5位です。先進国の排出量が今回のパキスタンの気候変動を起こしていると言えます。排出量の多少に関係なく世界の気候変動はどこでも平等にやります。世界の排出量を減らす取り組みはあるけれど、もう待ったなしの状態

です。今までの経済成長や開発を進めながらの状態を見直さねばならないし、二酸化炭素を排出しないからと新型の原子炉の開発を、というのは全く違います。また太陽光発電がいいからと森林を伐採しパネルが設置された写真を見ましたが、木を大量になくすことで排出された二酸化炭素を吸収してくれなくなります。地球上に住む一人ひとりの問題です。先進国と後進国の関係性も知らない、と思います。

方丈記 長明さんの生活

長明さんは若い頃、火事や竜巻、大地震等を経験し、被災した多くの民



河合神社方丈庵復元

が苦しむ姿を見ました。50歳で出家して、54歳で日野に

移り方丈庵を作りました。大八車(?)2台に建物の材料を積み、自分で設計したもので土台を組み、屋根を簡単に葺いて、木の繋ぎ目にはかけがねをつけました。これは場所が気に入らなければ、いつでも移動できるようにと。でも、それから亡くなるまでの8年間をそこで過ごしたんです。そこでの生活は長明さんにとって気に入ったようでした。800年前で今と状況は全然違いますが、そこでの長明さんの生活が今の私たちの参考になるように裏面下へ続きます

八幡まるごと館だより

2022年9月14日/153号
＜発行＞八幡まるごと館/八幡市男山松里12-20
(TEL&FAX) 075-983-3664(9時~17時)
(E-MAIL) yawata@marugotokan.net
ホームページは <http://marugotokan.net/>
又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土・日午後です。

秋のまるごと市を実施致します

3年ぶりです。2枚の写真は2019年10月26日実施のものです。手作り品、リサイクル品、地元新鮮野菜、花、新米、炊き込みごはんの予定です。フリーマーケット5店募集します。例年より少ないです。今回はまるごと館駐車場と館内を使用して、ちょっと狭いですが、出店ご希望の方はまるごと館までご連絡下さい。



もともとはまるごと館の運営資金のため
<8月にこんなことをしました>

オカリナひまわり



1日 また感染者数が増えて8月はこの日以降お休みにしました。週一で集まっていたので寂しい限りですが、安心して練習できるようになすまで仕方がありません。

八幡の歴史



25日 この日は近世の八幡、江戸時代の人物として出口修さんにお話ししていただきました。志水亀さんをご存じない方がおられるのでは。まるごと館の「東高野街道を行く」で2016年4月3日正法寺(1192年創建)を訪ねて、初めて



に始めました。設備が何もなく一つひとつ揃えていきましたから。この2年半のコロナ禍でも、何とか野菜生産者の方々にお世話になって、まるごと館を運営することが出来ましたが。

久しぶりで人が来られるだろうかという心配はありますが、野菜を買いに来られた方々を中心に呼びかけようと。まだ、冬野菜の方も本格的ではないですが、お越しく下さい。

の2年半は会えたり会えなかったりの繰り返でした。健康で今を過ごされることが一番大事ですから。コンサートはいつ実施できるかわかりませんが、出来たら嬉しいですね。だから、お家でも少し練習をと書いて、オカリナ吹きました。

知りました。夫の死後亀さんがこどもをたらいに入れ行水させていた所を徳川家康の行列が通り、お亀さんは失礼になると思って、たらいごと持ち上げ家に入った。それをみた家康が涙に入り、家康の側室に。尾張藩祖となる義直を生み、没後当寺は尾張徳川家の庇護を受けた。江戸幕府より500石の朱印状をととても優遇された。

八幡まるごと館 9月・10月の予定

休館 10月3日(月)

<p><合同絵手紙展> 文化センターミニギャラリーで絵手紙展 9月1日(木)～9月11日(日)9時～15時30分、ただし、9月7(水)はお休みです。森本玲子さんに教えていただいている八寿園、コスモス男山、市民交流センター、第3住宅、八幡まるごと館、やまびこ、個人有志での合同絵手紙展です。</p>	<p>どうぞお越しく下さい</p>
<p><パソコン教室> 毎週月曜日 10時～12時です 9月5日(月)10時～12時 パソコンを持って来て下さい。費用300円(コーヒーつき)</p>	
<p><オカリナクラブ ひまわり> 楽しめる時に。 9月5日(月)13時～ 参加費100円 練習日は月曜日です 9月19日(月)は休みます</p>	
<p><パッチワーク・かわいいポシェット1回目> 2回目は9月22日(水)です 9月7日(水)13時30分～ 講師 西角千代子さん 持ち物 裁縫道具、ハサミ、鉛筆、さし 参加費2100円(コーヒーつき)</p>	
<p><絵手紙講習会> 9月14日(水)午後1時30分～ 講師 森本玲子さん 参加費 400円(コーヒーつき)画用紙代100円 次回は10月12日(水)です</p>	
<p><歴史を学ぶ 新八幡の歴史 N038> わかり次第連絡いたします 9月15日(木)3時30分～ 講師出口修さん 参加費100円 月1回です</p>	
<p><楽しい理科の実験 N045ハーフティ、シャーベット> 9月30日(金)13時30分～ 講師木下章司さん 参加費300円(コーヒーつき) 持ち物 なし 初めての方もどうぞ</p>	
<p><寄せ植えをしませんか> 10月5日(水)13時30分～ 講師 坂東貴代子さん 参加費200円 持ち物 ハサミ、持ち帰り用袋</p>	
<p><秋のまるごと市> 野菜等、他にも色々あります。楽しめる時間が共有できる半日を。10月30日(日)9時～12時30分 まるごと館と駐車場を使って行います。フリーマーケット5店を募集します。ご希望の方はまるごと館までご連絡下さい。久しぶりの開催です。規模を縮小しています。</p>	

ここに続きます

思っています。電気もなく、勿論エアコンもありません。当時は皆そうだったと言われそうですが、とりわけ長明さんの生活は質素だったようです。自然と一体に近い生活です。ふもとに山守の柴の庵があり、10歳の子どもがいて、その子と一緒に歩いて楽しんだと言います。『～茅花を抜き、岩梨を取り、ぬかごを取り、芹を摘む。～』という生活だったようです。本当に温暖化による被害が多く、毎日のように新聞に載っています。誰かを踏み台に

した生活にならないような生活、そんな所であるパキスタンの人々とつながってくるように思えます。

<あんなこと・こんなこと>

- * もっと前に発行と思っていたんですが、絵手紙展の案内が過ぎてしまいました。お世話になっている森本玲子さんの生徒さんが一堂に会しての絵手紙展でとても見ごたえがありました。森本さんよかったですね。
- * 本当に久しぶりに秋のまるごと市を実施します。フリーマーケットの出展やお手伝いをして下さる方々をお待ちしています。よろしくお願ひします。(うえたにじゅんこ)